



たぞえ民夫の都議会報告

ホームページ <http://www.jcp-setagaya.jp/tazoe/>
都政に関するご意見・ご要望をお寄せください。

発行：日本共産党東京都議団
TEL. 5320-7270
FAX. 5388-1790
都議団控室：新宿区西新宿2-8-1
事務所：世田谷区太子堂4-5-2
TEL. 3419-7721

第544号 2010年8月8日

文書質問 趣意書を提出

商店街LED化事業の改悪で商店会は困惑 ただちに支援の復活を

商店会は地域に欠かせない「公共財産」です。東京都は、LED化には老朽化した街路灯の電柱・電球の交換について5分の4の経費を補助してきましたが、今年度から電柱の交換を対象外とし電球・灯具の交換程度に限定して、補助率を3分の2に減らしてしまいました。この改悪は、商店会支援に逆行するものです。

私は、昨年9月の「商店会の街路灯支援」の文書質問につづいて、6月の第2回定例会で、「商店会支援の推進を」と、文書質問書を提出しました。質問は15項目で、電柱を含むLED化も5分の4の補助に復活すること、商店会からの要望に応える十分な予算を確保すること、振興組合にしぼらず、多くの商店会にも活用できるよ

う国に改善を求めました。知事からの答弁は9月議会に提出されます。

また、身勝手な大型店の出店や撤退、それに伴う商店街の衰退で、買い物をしてできなくな

った高齢者など「買物難民」は、全国推計で600万人もいます。区内の代沢サミットは、買い物に困った方をマイクロバスで送迎しています。私は、都が実態調査をおこない支援策を検討するよう提案しました。



すべての福祉施設の水道料金は減免を さくら福祉会と懇談



都は社会福祉施設が使う水道、下水道の料金を減免していますが、施設がヘルパー派遣など支援事業をおこなうと、サービスやグループホームを実施しても減免対象になりません。私は、

7月21日、施設を訪ね、入浴などで二か月ごとの料金が30万円にもなり、経営が大変な実態を聞き、意見交換しました。さっそく9月議会できりあげる予定です。

府中小児医療センターを視察

梅ヶ丘・八王子・清瀬の3小児病院の廃止後府中小児医療センターについて、患者家族から「一般小児診療と入り口が同じで、落ち着いて診療が受けられない」「病院内の移動が制限されている」「駅から遠い」などの声が寄せられています。都議団は7月23日、センターを視察し、実態を調査しました。梅ヶ丘病院の現在地での再開が強く望まれています。